

**シーシーエス株式会社**  
**2015年7月期第3四半期**  
**決算説明**



**2015年6月10日**  
**JASDAQ コード6669**

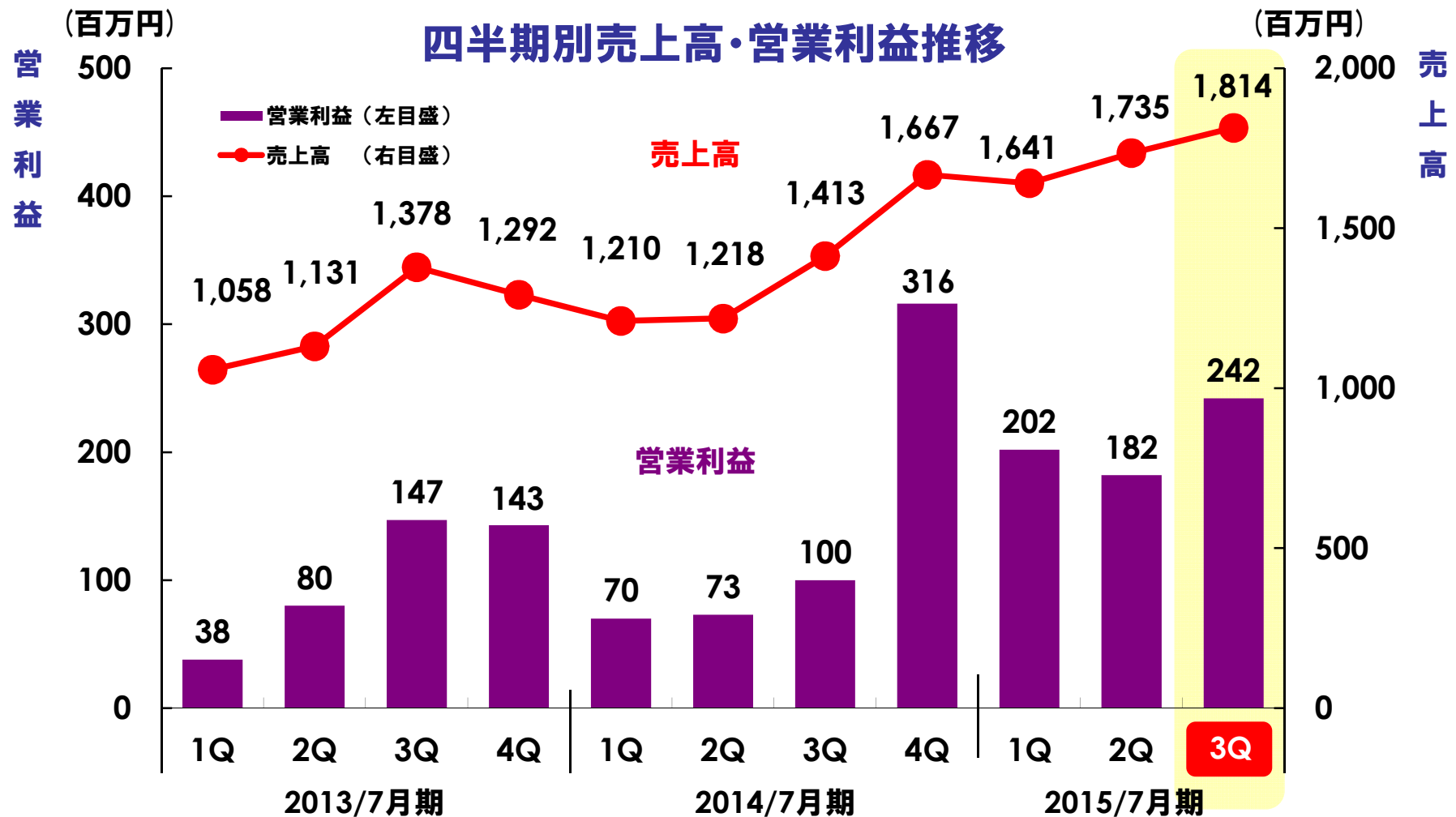
- 
1. **2015年7月期 第3四半期 決算概要**
  2. **2015年7月期 第3四半期 事業分野別の状況**
  3. **参考資料 ～会社概要～**

# **1. 2015年7月期 第3四半期 決算概要**

# 決算ハイライト



売上高・営業利益ともに前年同期より大幅増加



# 決算キーポイント



2014年7月期3Q累計			2015年7月期3Q累計	
売上高	:3,842百万円	➡	売上高	:5,191百万円
営業利益	: 244百万円		営業利益	: 627百万円

**2Qに続いて、3Q累計売上、四半期売上ともに  
過去最高を達成**

3Q売上高累計	: 前年同期比	+ 35.1%
3Q営業利益累計	: 前年同期比	+ 156.0%

- 主力事業であるMV事業が好調
- 経常利益・当期純利益は期初予想を上回る業績で推移

# 2015年7月期 連結業績



(単位:百万円)

	2014/7月期3Q		2015/7月期3Q		増減	
	累計実績		累計実績		前年同期比	
	金額 [A]	売上比 (%)	金額 [B]	売上比 (%)	[B]-[A]	[B]/[A]-1 (%)
売上高	3,842	100.0	5,191	100.0	+1,348	+35.1
売上総利益	2,309	60.1	3,058	58.9	+748	+32.4
販管費	2,064	53.7	2,431	46.8	+366	+17.8
営業利益	244	6.4	627	12.1	+382	+156.0
経常利益	202	5.3	623	12.0	+420	+207.8
当期純利益	163	4.3	561	10.8	+398	+243.6

## 前年同期比

## キーポイント

売上高



国内、海外、新規事業すべて前年同期比プラス

売上総利益



売上総利益率は、仕入れ商材の売上増に伴って微減

販管費



対売上比▲6.9ポイント

営業利益



対売上比10%超

当期純利益



法人税負担の減少に伴って大幅増加

# 貸借対照表(連結)



(単位:百万円)

資産	14/7 期末	15/7 3Q末	負債・純資産	14/7 期末	15/7 3Q末
現金及び預金	1,820	2,207	流動負債	2,025	1,916
受取手形及び売掛金	1,602	1,628	固定負債	901	827
たな卸資産	966	1,118			
その他	127	175			
<b>流動資産合計</b>	<b>4,515</b>	<b>5,128</b>	<b>負債合計</b>	<b>2,927</b>	<b>2,743</b>
有形固定資産	1,034	1,025	資本金	462	462
無形固定資産	137	129	資本剰余金	1,460	1,460
投資その他の資産	370	283	利益剰余金	1,190	1,698
			為替換算調整勘定	18	58
			少数株主持分	-	144
<b>固定資産合計</b>	<b>1,542</b>	<b>1,438</b>	<b>純資産合計</b>	<b>3,131</b>	<b>3,823</b>
<b>資産合計</b>	<b>6,058</b>	<b>6,567</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>6,058</b>	<b>6,567</b>

受注増加に伴い、在庫を積み増しし、借入金の返済により、負債が減少いたしました。  
Rseeの出資が完了し、少数株主持分が計上されました。

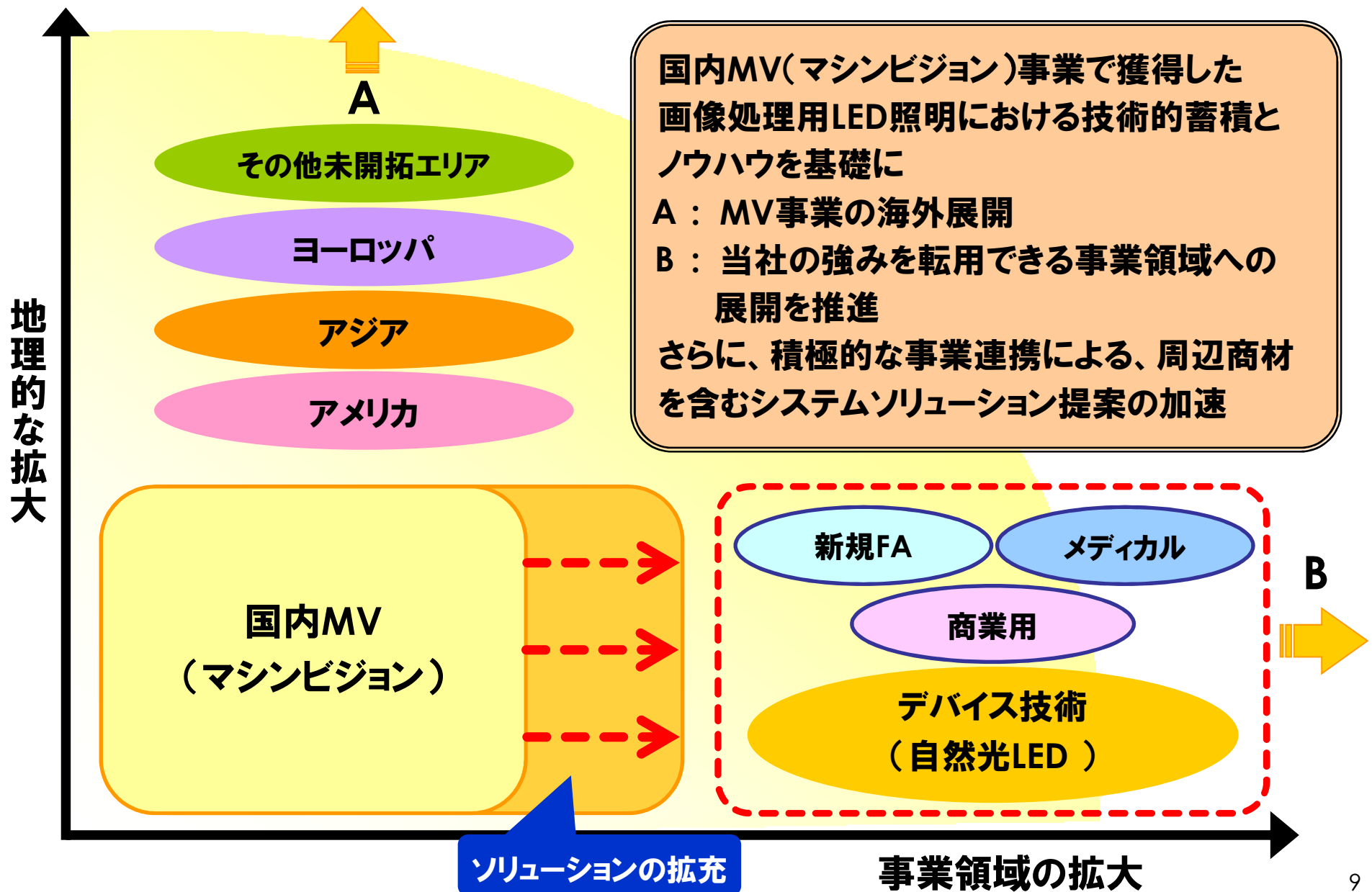
## 2. 2015年7月期 第3四半期 事業分野別の状況

- ① 事業推進の考え方
- ② MV(マシンビジョン)事業
- ③ 新規事業



# ① 事業推進の考え方

事業拡大に向けて 

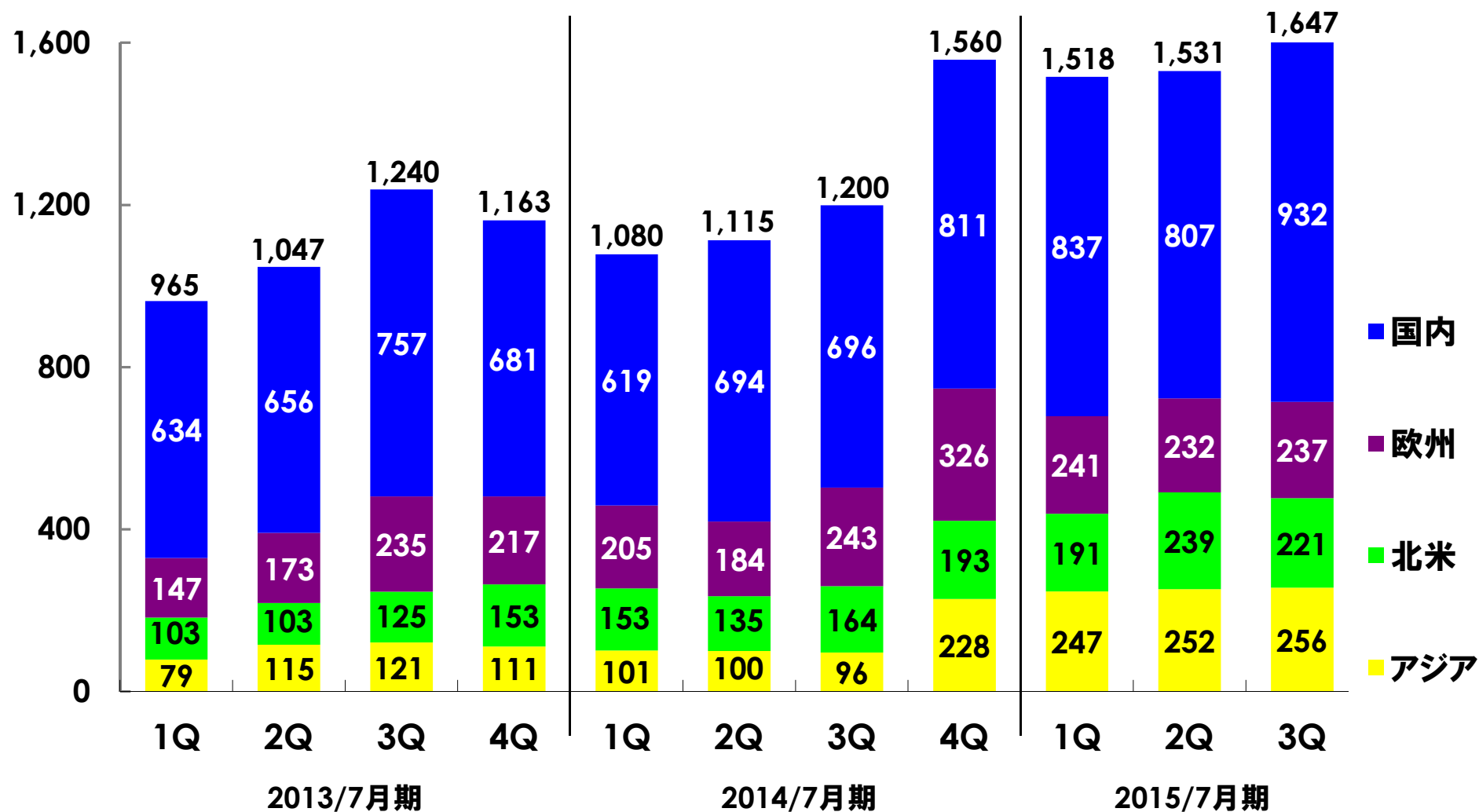


## ② MV事業 地域別売上高(四半期毎)



(単位:百万円)

(2013年7月期～2015年7月期)



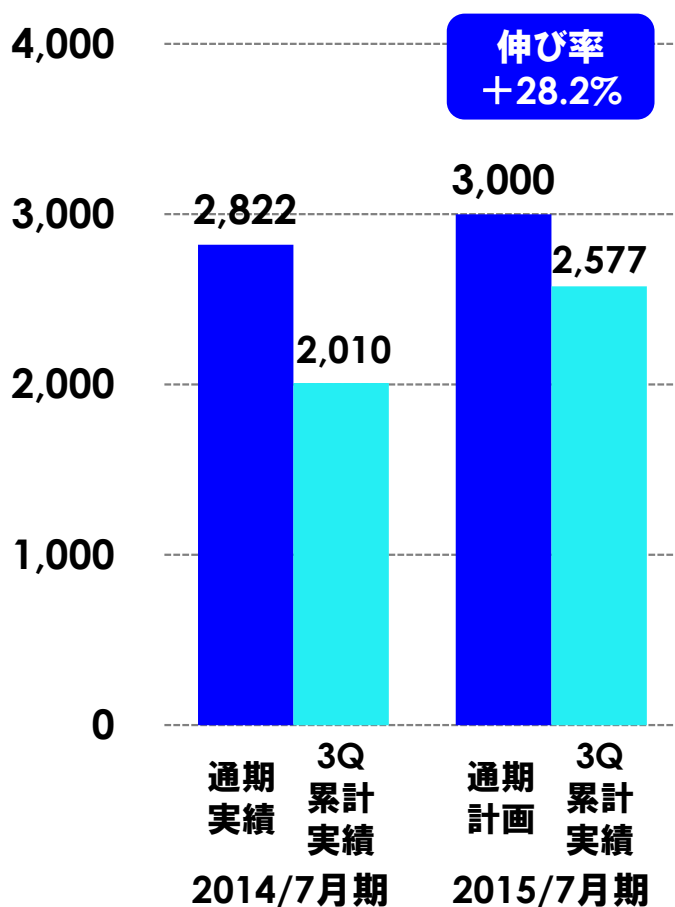
※ 2015年7月期から、MV事業に分類していたUVビジネスを、新規事業に移管したため、2014年7月期および2013年7月期の実績数値を調整しています。

## ② MV事業 国内



### 計画と実績 前期比較

(単位:百万円)



※ 2015年7月期から、MV事業に分類していたUVビジネスを、新規事業に移管したため、2014年7月期実績数値を調整しています。

### 2015年7月期3Q トピックス

#### ■ 市況は好調を持続

中国のスマートフォンメーカー向けが活況。電子部品・半導体・三品(食品・化粧品・医薬品)・自動車部品向け等、いずれも堅調に推移。

#### ■ 営業現場の改革による成果

案件管理、訪問管理、予材管理などを継続・強化、訪問件数は前々期比で約倍増し、受注は高水準を維持。

#### ■ 販売力強化のための取組み

販売代理店へ、当社製品販売促進を目的としたツールやセミナーを提供し、販売サポートを実施。

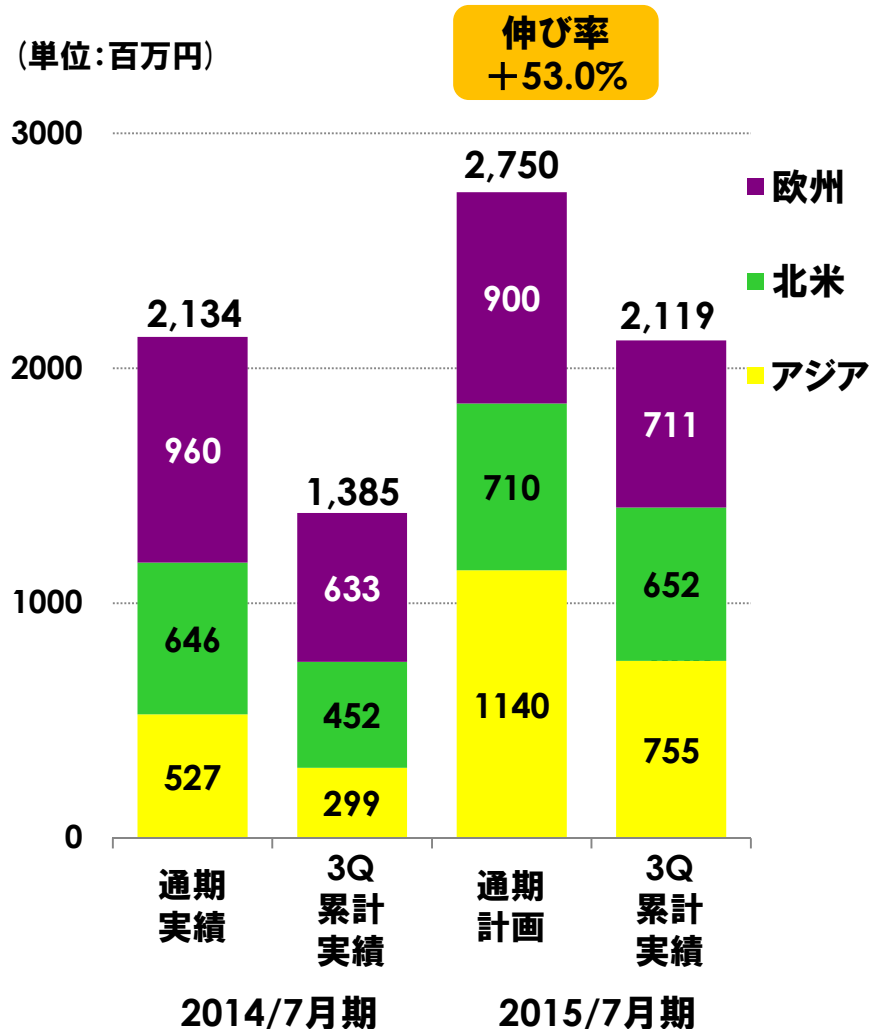
#### ■ 商材の拡充によるソリューション力強化

顧客ニーズに応えるため、照明・電源の単品販売から、他社との積極的なアライアンスにより、レンズ、カメラ等取扱い商材を拡充。拡販に向け、営業マンのソリューション強化のための新商材・システムの教育実施。

## ② MV事業 海外



### 計画と実績 前期比較



### 2015年7月期3Q トピックス

■ 欧州：現地企業との積極的な連携  
 大手販売代理店との密接な関係を構築し、特注対応やフォローを継続した結果、案件獲得が続いた。現地ニーズに合った製品開発を積極的に実施。下期に入り、ユーロ安の影響を受けるも、増収。

■ 北米：新規エリア開拓  
 北米での内需拡大を背景に、売上伸長。同時に、前期から取り組んでいる新規エリア開拓を進め、販売代理店との協力体制を構築。順調に受注を獲得している。

■ アジア：Rseeの製品開発・販売体制を強化  
 中国合併会社Rseeの稼働が本格化し、売上貢献。シンガポールでは、大手主要顧客へのフォローが奏功し、売上高は好調に推移。

※ 参考情報:レート

通貨	2014年7月期3Q	2015年7月期3Q
USD	100.97円	114.42円
EUR	137.30円	137.22円

## ② MV事業 重点施策(営業拠点)



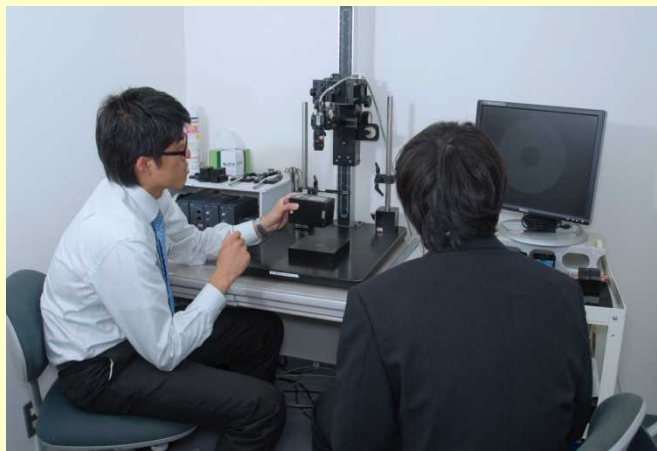
### 営業拠点を増設・強化

■ **金沢テストイングルーム** 石川県金沢市

地域密着型の営業の強化およびスピーディかつきめ細やかなサービス提供を目的とし、開設。検査対象物に対し、ライティング実験を行い、最適な照明を提案する。

■ **守山テストイングルーム** 滋賀県守山市

2014年9月1日オープン



テストイングルームの様子

■ **名古屋営業所に  
ラインセンサ実験室を新設**



## ② MV事業 重点施策(新製品)



### 顧客ニーズに沿った製品の開発

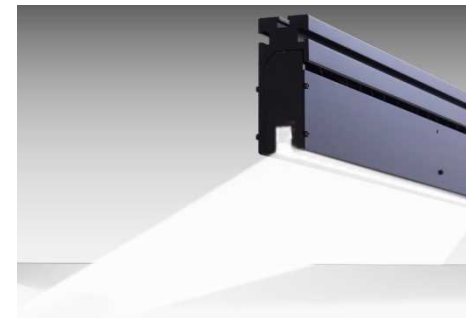
#### ①ラインセンサ用照明 LNDGシリーズ

(2015年3月発売)

光を拡散するシート等に  
搬送方向の欠陥や凹凸を検出 LEDでは国内初



これまで画像での検出が困難だった  
搬送方向の欠陥検出が可能となった  
片側斜光照明



LNDG使用イメージ

#### ②バー照明 LDLBシリーズ

(2014年12月発売)

欧米市場のニーズに合わせた製品  
長距離照射で広範囲の検査に最適

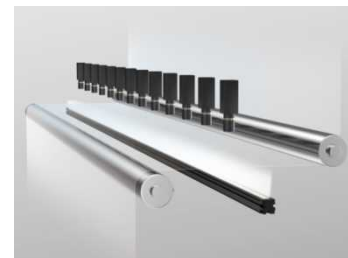


ボトルキャップの外観検査

#### ③ラインセンサ用照明 LNSDシリーズ

(2014年10月発売)

これまでの顧客からの要望を集約させた  
明るくコンパクト、汎用性の高い製品



従来品比で重量は60%カット、  
ラインセンサでの画像処理が  
手軽に実現。  
蛍光灯からの置換えも可能な  
サイズと均一な光を実現。

## ② MV事業 重点施策(新製品)



### アライアンスの推進による取扱い商材の拡充

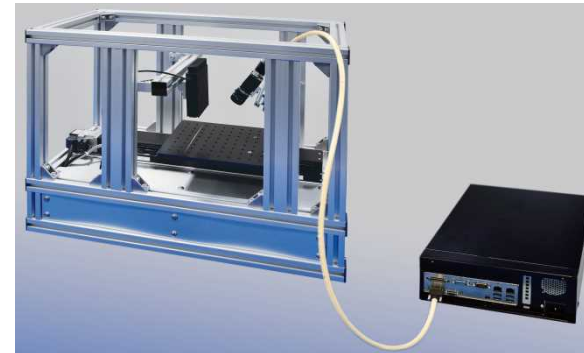
#### ① 高速・高分解能カラー3Dスキャナー

(2015年1月発売)

(株)アバールデータとの協業

3Dによる立体画像取得を実現

製造ラインで使用可能な高速読み取りと  
精細なカラー立体画像の取得が可能



■ セット内容

- ・LEDスリット光源
- ・エリアカメラ
- ・レンズ
- ・ソフトウェア
- ・画像処理BOX
- ・搬送ステージ

#### ② リング照明一体型超小型USBカメラ

(2014年12月発売)

(株)アイジュールとの共同開発



照明部分を含め、  
直径11mmと世界最小クラス  
産業用検査装置以外にも、  
ロボットビジョンや医療機器  
市場にも拡販を計画

#### ③ クロスラインライトガイド

(2014年10月発売)

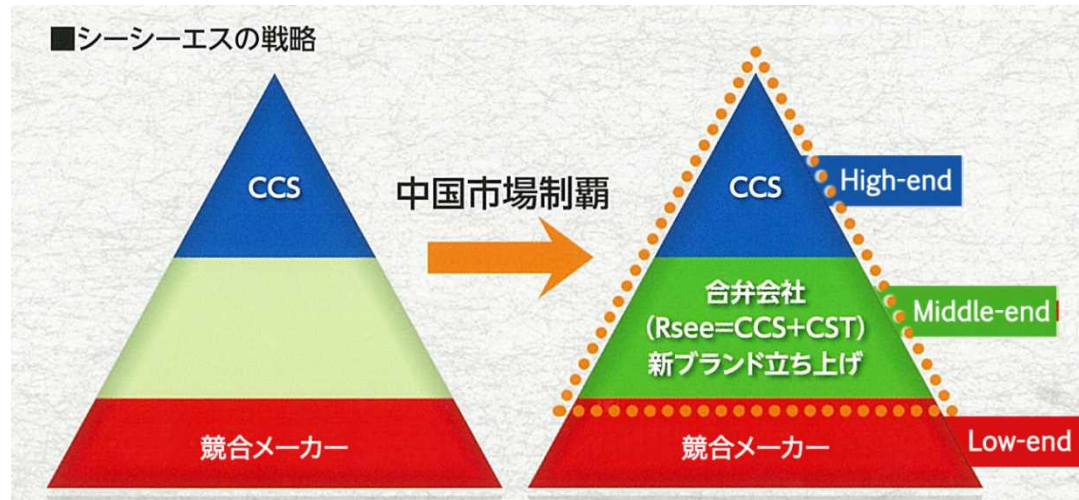
(株)オプテルとの共同開発



光源ユニットからファイバーで  
強力な光を照射  
ごく微細なキズ検出を  
可能にした製品

## ② MV事業 重点施策(合併会社Rsee)

### シーシーエスの中国戦略



東莞市東城区  
創意産業パーク内に所在

### 高まる品質要求にRseeブランドの展開で 市場ニーズをキャッチ

現在の中国市場は、  
CCSの展開する  
ハイエンド製品マーケットと  
現地企業が展開する  
ローエンド製品マーケットで  
構成されている。

工業の高度化が進み、ユーザー  
からの品質要求が高まる中、  
ローエンド製品よりも機能・性能・  
品質への信頼性の高い  
ミドルエンド製品へのニーズ拡大  
が進む。そこで、ミドルエンド市場  
を創出し、CCSブランドと、  
Rseeブランドによって  
中国市場の攻略を進める。

### 226機種を上市完了 (2015年4月末)

	リング照明 4シリーズ 72機種
	バー照明 2シリーズ 42機種
	面照明 3シリーズ 57機種
	同軸照明 3シリーズ 33機種
	スポット照明 1シリーズ 6機種
	ドーム照明 1シリーズ 9機種
	照明用電源 5シリーズ 7機種



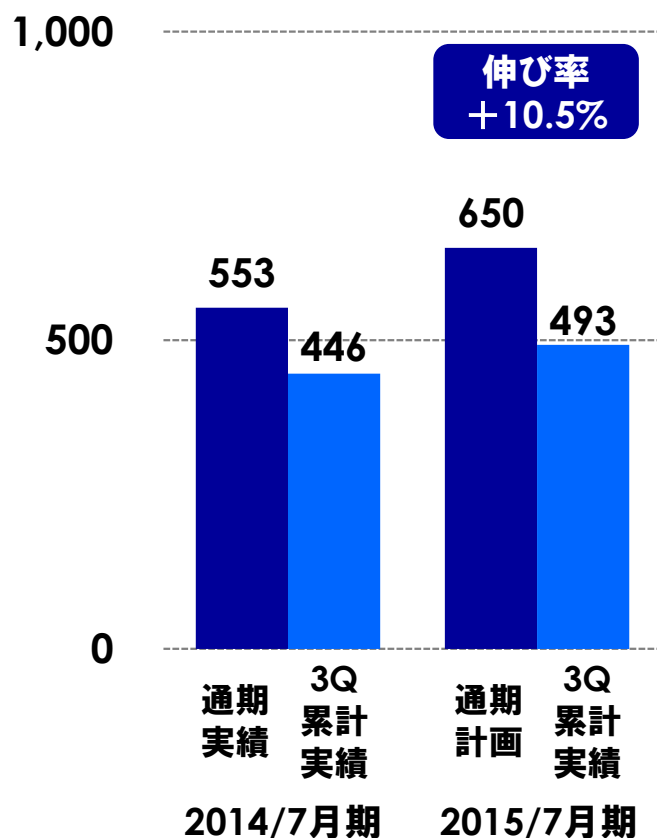
# ③ 新規事業



## 計画と実績 前期比較

## 2015年7月期3Q トピックス

(単位:百万円)



※ 2015年7月期から、MV事業に分類していたUVビジネスを、新規事業に移管したため、2014年7月期実績数値を調整しています。

### ■ 売上高は堅調に推移

- ・デバイスビジネスの売上高が好調に推移するも、その他は前年並みにとどまる。

### ■ デバイスビジネスの案件数増加

- ・継続提供している顧客の後継機種への採用や、他機種への横展開が活発化。
- ・“自然光LED”の特性を活かし、医療分野、光測定器等で、試作開発中の案件が多数並行して進行中。

### ■ UVビジネスでの販売活動強化

- ・樹脂硬化や接着等の工程で使用するUV-LED照射器を商材とするUVビジネスでは、樹脂等の材料メーカーやUVランプメーカーとの連携を通じて、幅広くニーズに応える体制を構築。

### ③ 新規事業 デバイスビジネス



## シーシーエスの強みを活かしたデバイスビジネスの取組み

- ・シーシーエス独自の自然光LED、UV-LEDデバイスを商材として、お客様の細かな要望・ニーズに応えることで、継続的な受注獲得と、他案件への横展開をねらう。
- ・光の質に厳密さが求められる医療分野に注力し、当社の強みであるLEDの実装技術と対応力でアライアンス先を拡大する。



・デバイス 実物

CCSデバイス  
使用の製品



#### ■ 商業施設向け

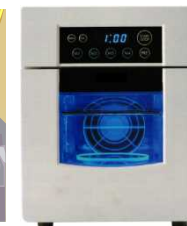
##### Cool SPOT α LED

2014年8月

ウシオライティング株式会社より、リニューアル発売。  
高い演色性で、生花や料理、人の肌色の美しさを引き立てる光として、ホテルやブライダルシーンなどあらゆる場面で活躍。

#### ■ 医療分野向け

「自然光LED」は、超高演色で正確な視覚判断を可能にし、「UV-LED」は樹脂の硬化などに幅広く利用されている。  
きめ細かいカスタム対応ができるため、医療分野からの引合いが多数。



・歯科重合機

# ③ 新規事業

## 独自に開発した「自然光LED」を 搭載したミュージアム向け照明

導入館は75を超え、全国の美術館・  
博物館へ導入が進む。  
作品本来の美しさを忠実に再現し、  
文化財への光によるダメージも軽減。



MUSEUM COB SPOTLIGHT



滋賀県守山市  
佐川美術館へ導入  
(2015年4月)

### ■ 22期 新規導入実績 11館

### ■ 導入館 (一部)

佐川美術館	2015年04月
加島美術(アートギャラリー)	2014年04月
九州産業大学美術館	2014年04月
佐賀県立九州陶磁文化館	2014年03月
出光美術館	2014年03月

## フィリップス社製 GreenPower LED 全国の植物工場への積極展開

### ■ GreenPower LED とは

- 世界各国で1,000件以上の導入実績
- 防水規格 IP66  
意外に多い植物工場の水トラブルによる  
漏電・生産ライン停止対策に重要
- 多彩な発光色ラインナップ 従来の赤・青色に加え、
  - ① 野菜の緑色が確認できる  
「作業性」重視の赤白色
  - ② 「成長促進」効果の遠赤色



■ グリーンハウス トマト・パプリカ用 GPLD

# 2015年7月期 通期業績予想の修正(連結)

(単位:百万円)

	2015/7月期 前回予想		2015/7月期 今回修正予想		増減額	増減率
	金額 [A]	対売上比 (%)	金額 [B]	対売上比 (%)	金額 [B]-[A]	% [B]/[A]-1
売上高	6,400	100.0	6,850	100.0	450	7.0%
営業利益	650	10.2	730	10.7	80	12.3%
経常利益	600	9.4	710	10.4	110	18.3%
当期純利益	440	6.9	600	8.8	160	36.4%

## 1. 経営体質の革新

- 1) 企業連携の積極推進による経営基盤の強化
- 2) 付加価値を生み出すすべての生産活動の効率化
- 3) 顧客満足を最大にする人的品質・製品品質の徹底追及

## 2. MV事業の拡大と新規事業の再構築

- 1) 総合力練磨による断トツトップシェア、CCSブランドの盤石化
- 2) 未開拓エリアや攻めきれていない海外市場への積極攻勢
- 3) 新規事業の成長性、実現可能性etcの再検証と新芽発掘

## 3. 開発力の更なる革新強化

- 1) マーケティング力とシームレス製品企画力の徹底強化
- 2) 顧客QCDSの満額回答を可能にする技術・生産力の高度化
- 3) ライバルを凌駕する先を見据えたコア技術の先行開発

**22期 全社スローガン**  
(2015年7月期)

**正しいことを正しくやる  
当り前のことを当り前にやる**

**－ 凡事徹底 －**

### **3. 参考資料 ～会社概要～**

## Creating Customer Satisfaction

**社是** : 『お客様に愛と感謝』

**基本理念**: 『光を科学し、社会に貢献する』

**行動指針**: 『すべてはお客様のために』



# 会社概要



- 商号 シーシーエス株式会社
- 本社所在地 京都府京都市上京区烏丸通下立売上ル桜鶴円町374
- 代表者 代表執行役社長 各務 嘉郎
- 設立 1993年10月
- 資本金 462百万円
- 従業員数 ※ 連結 210名(158名) 単体 183名 (44名)  
注：外書きの( )内は臨時従業員数です。
- 発行済株式総数 普通株式 4,138,000株  
A種優先株式 5,103株
- 株主数 ※ 普通株式 2,547名  
A種優先株式 4名 ※ 2015年1月末現在
- 連結子会社 CCS America, Inc. / CCS Asia PTE.LTD. / CCS Europe N.V.  
CCS-ELUX LIGHTING ENGINEERING PVT.LTD.  
東莞銳視光電科技有限公司(Rsee)
- 拠点数 国内 8カ所 京都本社・生産センター・光技術研究所  
東京・名古屋・仙台・金沢・守山  
海外 9ヶ所 ボストン・エルパソ・ベルギー・シンガポール・タイ  
上海・深圳・東莞・台湾 (連結子会社含む)



本社(京都市上京区)

# 沿革



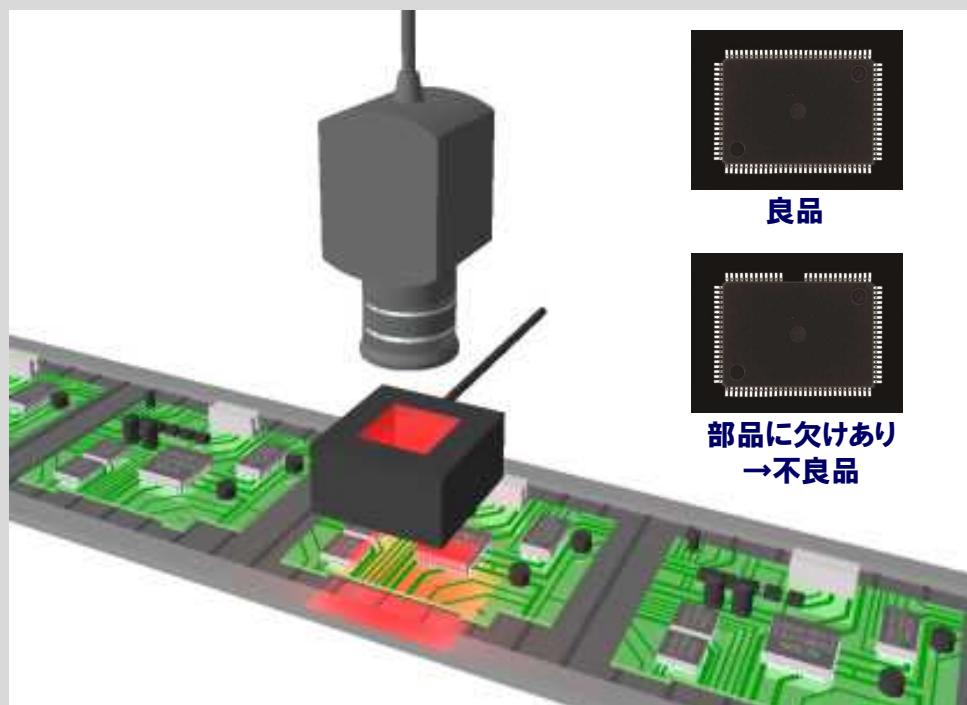
- 1993 シーシーエス株式会社を資本金1,000万円で設立
- 1999 CCS America, Inc.(100%子会社)を設立(米国マサチューセッツ州)
- 2000 東京営業所を開設
- 2001 本社移転(現所在地)
- 2003 上海駐在員事務所を開設(中国 上海市)
- 2004 ジャスタックに上場  
RDV(S)PTE LTD社を子会社化(シンガポール)  
CCS Europe NV(100%子会社)を設立(ベルギー)
- 2005 ISO9001認証取得
- 2006 ISO14001認証取得
- 2007 生産拠点と物流拠点を統合し、生産センターを開設(京都市下京区)  
仙台テストングルームを開設(宮城県仙台市青葉区)  
山口大学との共同開発で「自然光LED」照明を開発
- 2008 新研究所「光技術研究所」を開設(京都市上京区)  
深セン駐在員事務所を開設(中国広東省深セン市)  
名古屋営業所を開設(名古屋市中村区)
- 2009 連結子会社であるRDV(S)PTE .LTD.の商号をCCS Asia PTE.LTD.へ変更  
医療機器製造業および第三種医療機器製造販売業に関する許可を取得
- 2010 CCS Asia PTE.LTD.バンコク駐在員事務所を開設(タイ・バンコク)
- 2011 CCS-ELUX LIGHTING ENGINEERING PVD.LTD.を設立(インド)
- 2012 医療用LED照明の開発・販売、医療分野へ参入
- 2013 台湾駐在員事務所を開設(台湾 新竹県)
- 2014 CCS America, Inc.エル・パソ テキサス テスティングルームを開設(米国テキサス州)  
東莞鋭視光電科技有限公司を設立(中国広東省東莞市)  
金沢テストングルームを開設(石川県金沢市)  
守山テストングルームを開設(滋賀県守山市)

## 参考資料:LED開発の歩み

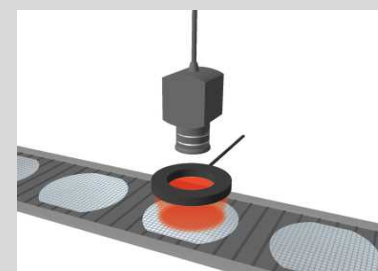
- 1962年 赤色と黄緑色が開発
- 1970年代 赤色と黄緑色が実用化
- 1993年 青色が製品化
- 1995年 純緑色の開発  
光の三原色がそろそろ
- 1996年 白色が開発
  
- 現在 発光効率の向上  
高演色性白色の開発

CCSは、画像処理用LED照明市場で国内・海外ともに  
トップシェアを占める リーディングカンパニーです。

## 画像処理とは？



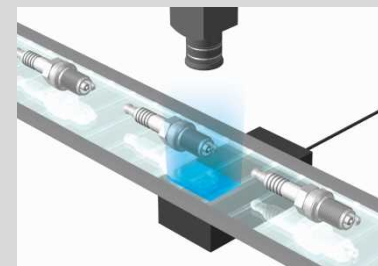
・プリント基板の実装部品欠陥検査



・ウェハのチリ/ホコリ撮像



・ガラス瓶の刻印撮像

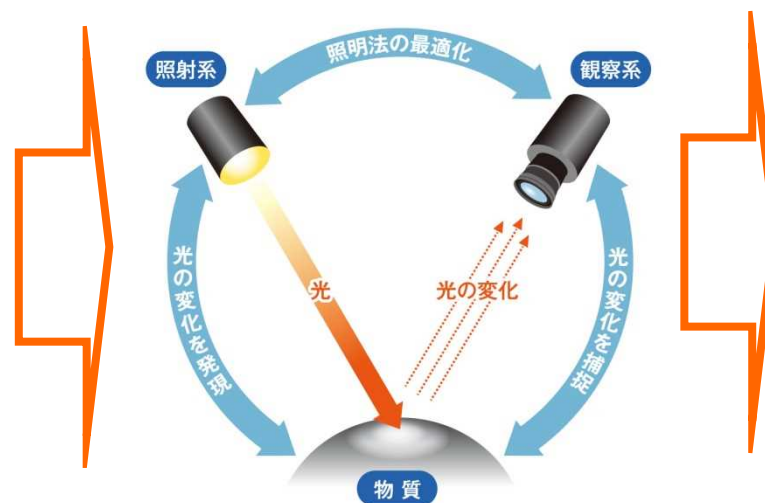


・プラグの電極ギャップ撮像

## <照明法の最適化>



流通している硬貨。  
実際に検査しているものではありません。



伝搬方向を最適化  
見えなかった、  
500円の文字を抽出。

同じ対象物でも見え方が全く異なります。  
この光の選び方が技術・ノウハウである、  
**「ライティングソリューション」**です。

## 信頼の実績とサポート体制

- 50,000件以上のワーク撮像実績
- 約10,000機種のカスタム照明の設計・開発・製作
- 数百種類、一万台以上に及ぶ無料貸出機を準備
- エリア実験室、ラインセンサ用実験室を完備



エリア実験室



ラインセンサ用実験室

# シーシーエスの事業領域



## 新規事業

### UVビジネス



### 美術館・博物館 ビジネス



## MV事業

### マシンビジョン用照明

(エリア照明・ラインセンサ用照明)

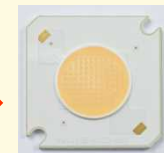
### メディカルビジネス



### アグリバイオ ビジネス

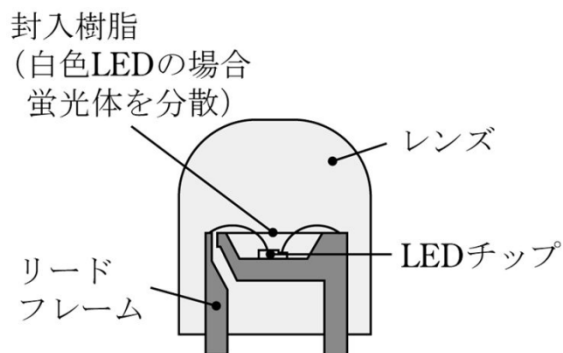


### デバイスビジネス

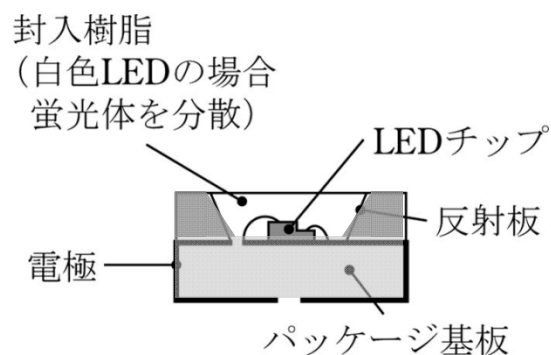


## LEDの種類と構造

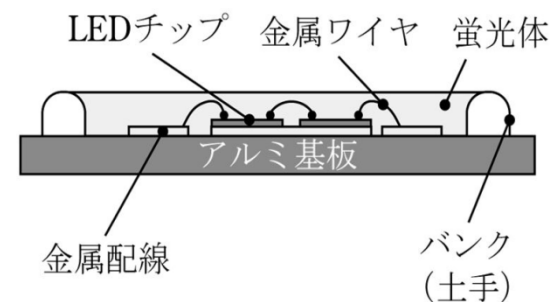
LEDは、LEDチップ、蛍光体、パッケージや封止樹脂などさまざまな部材を組み合わせ、複雑な光学現象、化学現象、構造力学現象をハンドリングしてつくりだされています。



砲弾型



表面実装(SMD)



チップオンボード(COB)

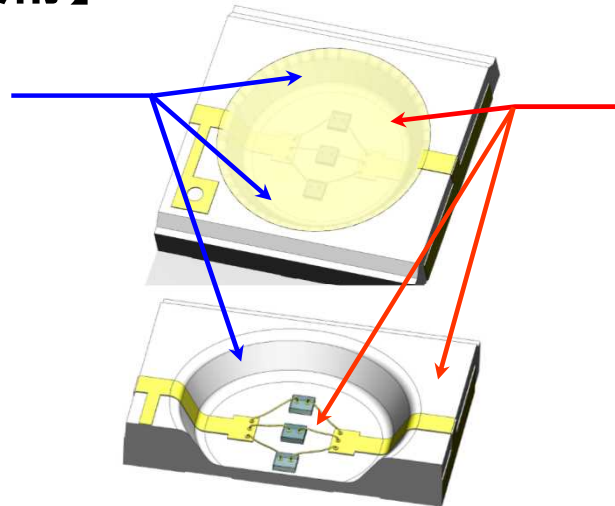
\* 参照: 公益社団法人日本電気技術者協会 電気技術開設講座

シーシーエスは、独自の技術で設計開発を行いオリジナルLEDの開発に取り組んでいます。

## 【SMDパッケージング技術】

### 高効率化

- 【蛍光体】  
材料及び封止方法の最適化
- 【封止樹脂】  
材料特性、表面形状の最適化
- 【リフレクタ形状最適化】  
壁面高さ、角度、高反射率



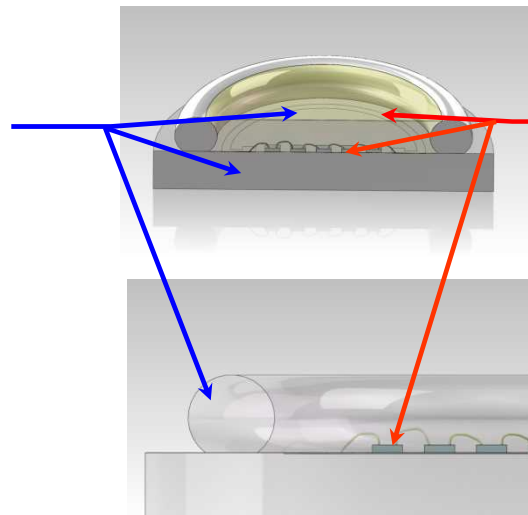
### 長寿命化

- 【封止樹脂】  
耐熱・耐光性向上
- 【ボンディング材料】  
耐熱・耐光性向上、高放熱性
- 【パッケージ材料】  
高反射率、高放熱性

## 【COB実装技術】

### 高効率化

- 【蛍光体】  
材料及び封止方法の最適化
- 【ダム材】  
高反射率、成型化
- 【基板材料】  
高反射率、高放熱性



### 長寿命化

- 【封止樹脂】  
耐熱・耐光性向上
- 【実装パターン】  
狭ピッチ、高反射率
- 【ボンディング材料】  
耐熱、耐光性向上、高放熱性

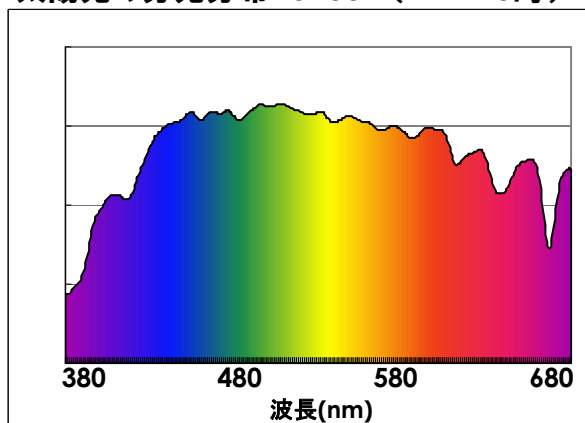


# 「自然光LED」とは

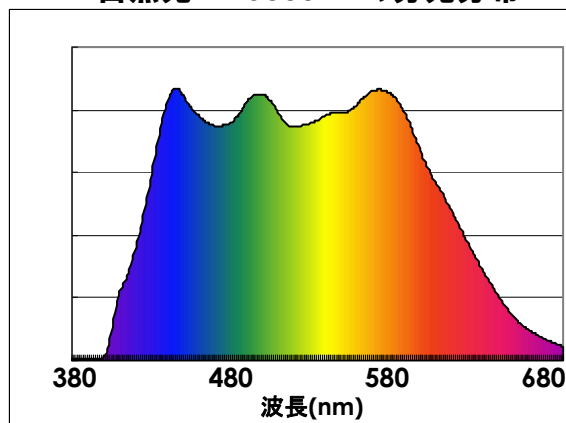


独自に開発した太陽光に近い光を再現する「自然光LED」  
色の再現性を標準化・数値化した平均演色評価数\*において、  
業界最高クラス“Ra98”(相関色温度:5000 K)を達成

太陽光の分光分布 5200 K(AM:10時)



“自然光LED5000 K”の分光分布

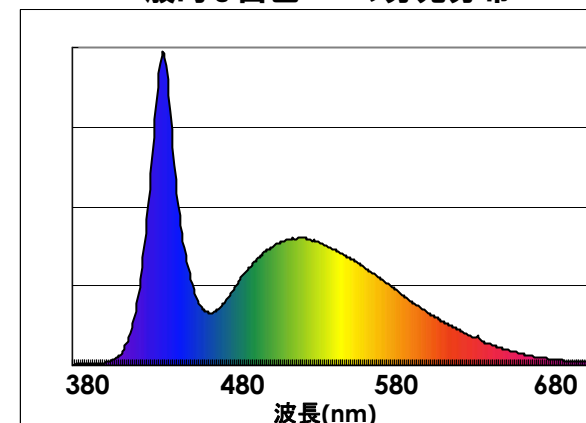


太陽光に近い分光分布で物体の色を忠実に再現



肌の色も自然に美しく魅せることができます

一般的な白色LEDの分光分布



青色LEDの青が極端に強い



## 照明学会全国大会 第47回大会 2014年9月

### ▶▶ 【講演番号14-1】白色LED照明が日本画の見えに及ぼす影響の検証

近年、美術館などの展示空間において、LED照明が多く導入されるようになった。紫色励起の白色LEDは演色性が非常に高く(単位:Ra)、様々な色の再現性に優れている。しかし、色の見えが作品の印象に大きく影響する美術館でLED照明をより有効に活用していくためには、さまざまな特徴を持った絵画に関するデータを蓄積していく必要がある。本研究では、LED照明が日本画の見えに与える影響を把握し、絵画鑑賞に適した照明環境の検討を行うことを目的とした。

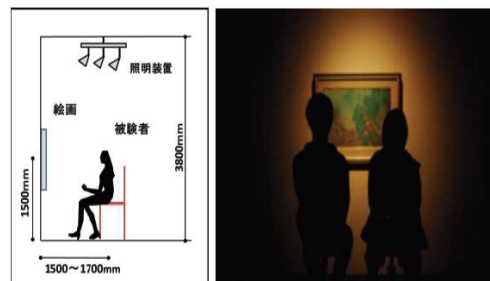


図1. 実験空間

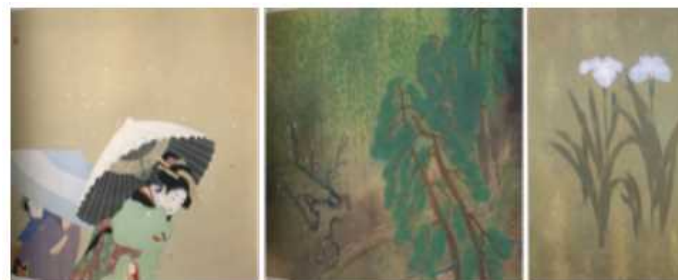


図2. 実験を行った絵画

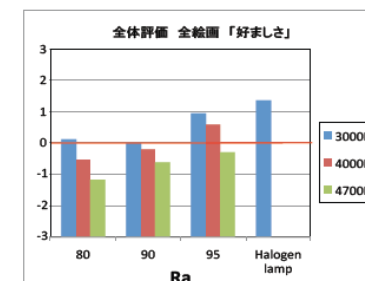
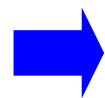


図3. 評価結果



今回の実験では日本画に限定し、主観評価実験を行うことで絵画の見え方に影響する評価要素を明らかにした。結果として、全体として対象となる絵画に適した色温度の高演色LED照明を選択することで、好ましい見えを得られることが示された。

# 「自然光LED」搭載照明の商品化に注力



顕微鏡



美術館

生鮮食品などのショーケース用照明

光源から熱を発生させず、生鮮食品を傷めず、店内の空調コストも削減できます。

こんなに見え方が違います！  
特に赤い野菜や果物は自然光LEDの光で色が鮮やかに見えます。もちろん、手も自然光LEDのもとでは肌の色がきれいに見えます。

--	--	--

食品



ホテル・会場

# 設備投資・減価償却・研究開発費の推移



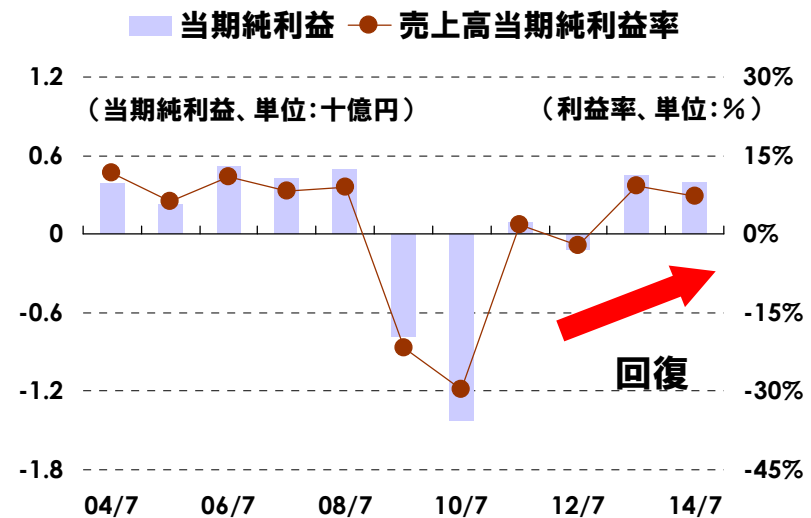
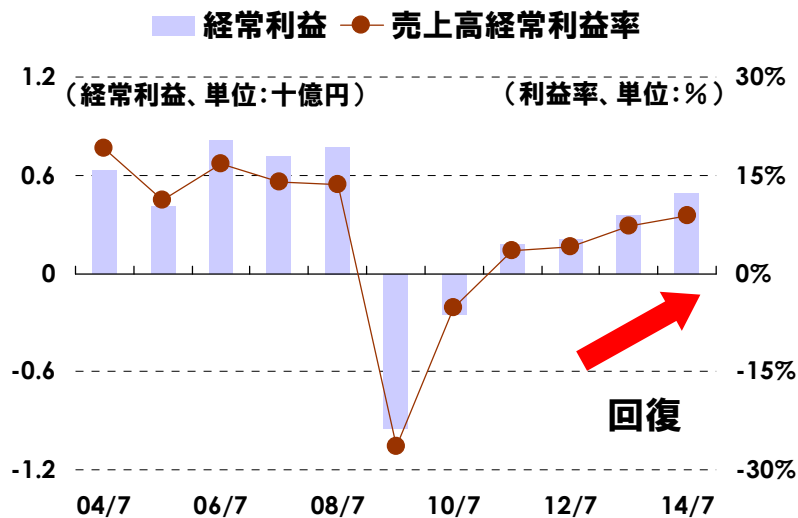
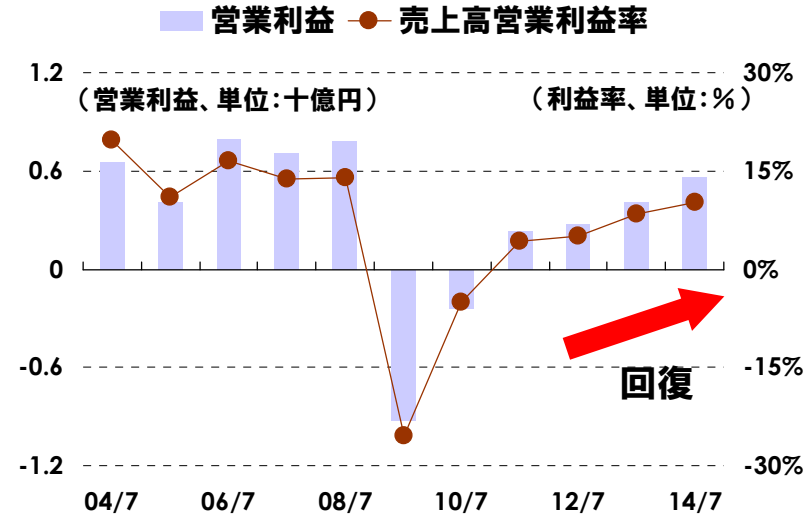
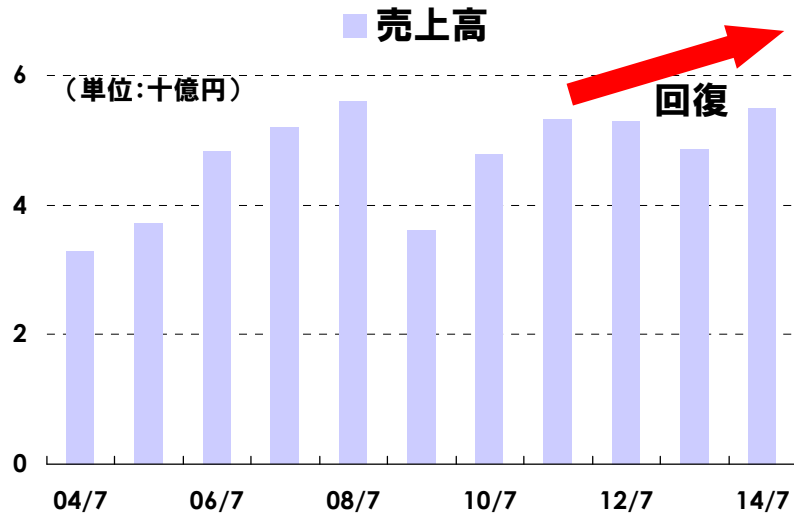
(単位:百万円)

	12/7 累計	13/7 累計	14/7 累計	15/7 3Q累計	15/7 通期計画
設備投資	94	128	266	97	234
有形固定資産	77	103	160	76	172
無形固定資産	17	24	106	21	62
減価償却	145	124	146	117	224

(単位:百万円)

	12/7 累計	13/7 累計	14/7 累計	15/7 3Q累計	15/7 通期計画
研究開発費	570	449	464	351	550
対売上比率	10.8%	9.3%	8.4%	6.8%	8.6%

# 業績・財務指標の推移(1)



# 業績・財務指標の推移(2)

